

# 「ダンゴムシさんと遊んだよ!!」

山本 陵生 (やまもと りょう) 6歳

神辺千鶴幼稚園 (備後教区)

実際のダンゴムシさんとは違って黄色と青を中心とした美しい配色で描いています。自分で混色し、納得のいく色を作って塗っていったそうです。パスで自分やお友だちを描き、ダンゴムシさんの表情も描いています。よく見ると人物の身体からは、ダンゴムシさんへと腕が伸びています。しっかりとダンゴムシさんをつかまえています。ダンゴムシさんの表情は笑顔でいかにも楽しそうです。想像の世界の中で遊びながら命のつながりを感じているのです。

こどもたちはダンゴムシが大好きです。小さくて、堅い外皮に覆われています。触るとまん丸にまるまって玉のようになる様子もかわいらしく、すぐに仲良くなれるようです。毎日のようにダンゴムシさんと遊んでいる陵生さんは、墨汁を含ませた筆を伸びやかに使って生き生きと描いています。足とは異なる触覚の存在もしつかり描いています。大きなダンゴムシさんの横には小さなダンゴムシさんも描いています。

## ●表紙のことば●



おおはし いさお  
大橋 功

和歌山信愛大学